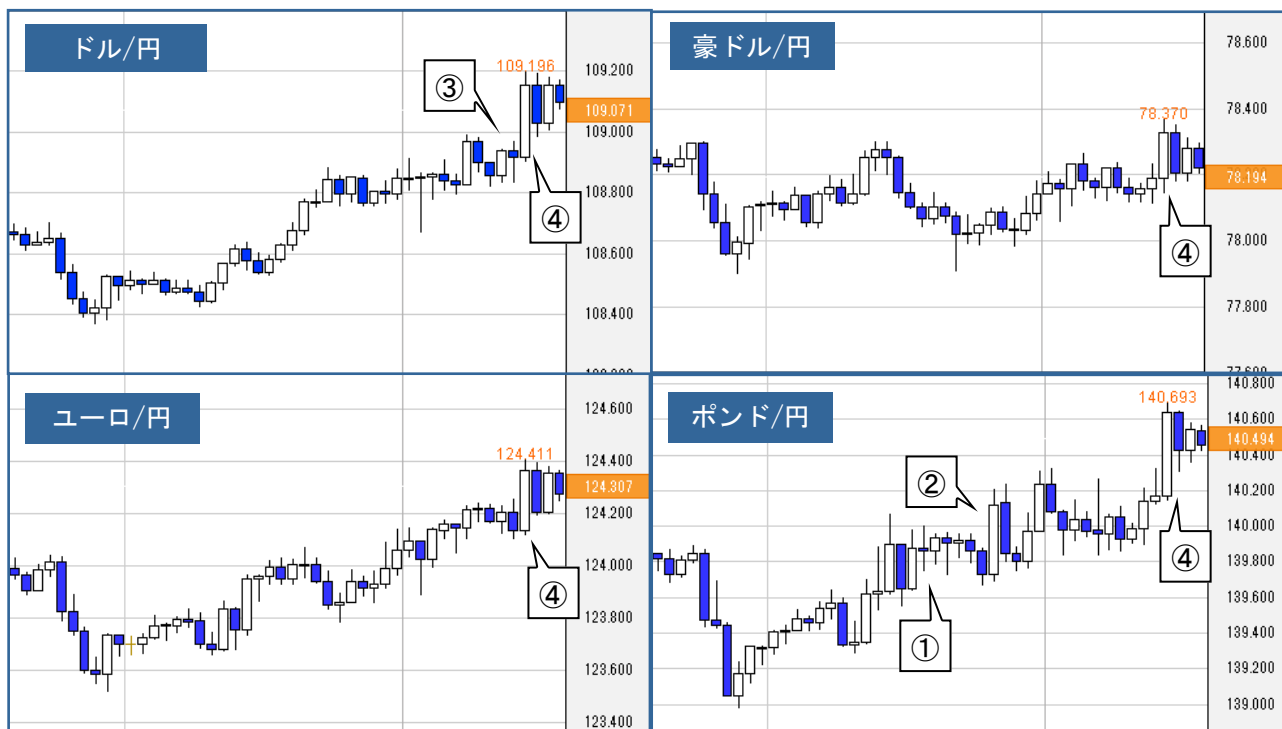


1月17日(木曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、2週間ぶり高値

16日(水)の為替相場



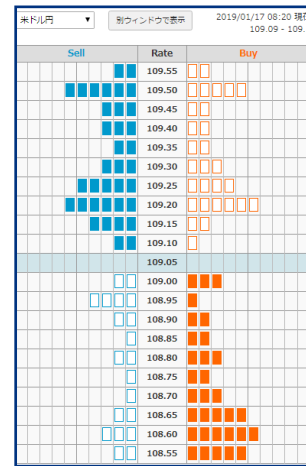
期間: 16日(水)午前7時10分~17日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 英12月消費者物価指数は前月比+0.2%、前年比+2.1%といずれも予想通りの伸びとなった。一方、英12月生産者物価指数は前年比+2.5%、同小売物価指数は前年比+2.7%と、揃って予想(いずれも+2.9%)を下回った。
- ② 英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitに絡み、独紙が「EUはアイルランド国境を巡るバックストップ(防御策)について譲歩する用意がある」と報じた事を受けてポンドが一時上昇した。
- ③ 米地区連銀経済報告(ページブック)は「12地区のうち8地区で緩やかなし緩慢な成長」「見通しは全般にお明るい、金融市場のボラティリティの高まりや短期金利の上昇、エネルギー価格の下落、通商と政治を巡る不透明感の高まりを反映して楽観的な見解が少なくなった」などとした。
- ④ 英野党・労働党が提出した英内閣不信任案の採決が英議会で行われ 反対325、賛成306の僅差で否決された。メイ首相の続投が決まった事でポンド買いが強まると、ポンド/円の上昇がドル/円や他のクロス円にも波及した。大手米銀の好決算などで上昇していた米国株が上げ幅を拡大した事も円売りに繋がった。

16日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20442.75 ▼112.54	5835.159 △20.595	2570.422 △0.077	6862.68 ▼32.34	10931.24 △39.45
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24207.16 △141.57	0.0100% ▼0.0030	2.273% ▼0.014	1.311% △0.053	0.224% △0.017
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5409% △0.0062	2.7218% △0.0106	52.31 △0.20	1293.80 △5.40	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	108.600-109.500	123.700-124.900	77.700-78.700	139.700-141.100

【ドル/円】

昨日のドル/円は、一時109.20円前後まで上昇して2週間ぶり高値を付けた。株高や米長期金利の上昇を受けて欧米市場でドル買い・円売りが強まった。109.00円台の抵抗を上抜けた事で20日移動平均線が通る109.40円前後まで目先の上値余地が広がったと考えられる。もっとも、利上げ休止観測や政府機関一部閉鎖の長期化などから持続的なドル買いは期待しにくい。109.50円の節目を超えて110円台を目指すためには、追加材料が必要であろう。

一方で、足元の株高基調が崩れれば円売りが息切れする公算が大きい。ドル/円は108円台に押し戻される事になるだろう。引き続き株価動向がカギとなりそうだ。なお昨日は、JPモルガン・チェースやゴールドマン・サックスなどの米大手金融機関の決算が好感されて米国株全体が押し上げられた。本日はモルガン・スタンレーの決算にも注目が集まりそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
1/17(木)	10:10		(日)日銀国債買入れ(5-10年)	-	-
	12:20	○	(日)黒田日銀総裁、講演	-	-
	19:00		(ユーロ圏)11月建設支出(前月比)	-1.6%	-
	19:00		(ユーロ圏)12月消費者物価指数(HICP)・改定値(前月比)	-0.2%	±0.0%
	20:00		(ユーロ圏)ラウテンシュレーガーECB専務理事、講演	-	-
	21:00	○	(米)モルガン・スタンレー10-12月期決算	-	-
	22:30	○	(米)新規失業保険申請件数	21.6万件	22.0万件
	22:30		(米)1月フィラデルフィア連銀製造業景気指数	9.1	9.5
	24:45	○	(米)クオールズFRB副議長、講演	-	-
1/18(金)	08:30		(日)12月消費者物価指数(生鮮食料品除く)(前年比)	+0.9%	+0.8%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。